



助任小学校第4学年

12月

朝晩はぐっと冷え込み、吹く風に冬の到来を感じる頃となりました。令和7年も残すところあとひと月になりました。

さて、12月は、いにしえより「師走」と呼ばれてきました。これには、「法師が経を読む機会が多く、馳せ走る」ことから「しはせづき」（師馳月）という説があるそうです。この他にも「としはつるつき」（年果つる月）がなまったとする説などもあります。いろいろな説があるようなのですが、どちらにしても、クリスマスや大晦日などそわそわと落ち着かない気持ちになる「師走」となります。

子どもたちには、「今年一年が自分にとってどんな年だったのか」「新年に立てためあては達成できたか」など、一年間をふり振り返りつつ、一日一日を大切に過ごしてほしいと考えています。

## 今月の予定

- 2日（火）委員会のため15時頃下校
- 3日（水）就学時健診のため13時10分頃下校
- 4日（木）全校朝会
- 5日（金）おはよう元気タイム緑チーム（4組）
- 9日（火）クラブ活動
- 10日（水）個人懇談（児童下校13:40）
- 11日（木）個人懇談（児童下校13:40）
- 12日（金）個人懇談（児童下校13:40）
- 15日（月）個人懇談（児童下校13:40）
- 18日（木）児童集会
- 19日（金）学校安全の日
- 23日（火）終業式（児童下校13:40）

1/8（木）3学期始業式（児童下校13:40）

## 学習の予定

国語	友情のかべ新聞 もしものときにそなえよう 冬の楽しみ
社会	わたしたちの県のまちづくり
算数	小数のかけ算とわり算
理科	ものの温度と体積
音楽	いろいろな音のひびきを感じ取ろう
図工	らくやき
体育	フラッグフットボール
渭北	みんながくらしやすい町「いほく」

## お手伝い

ご家庭では、お子さんたちはどんな仕事をしているのでしょうか。子どもたちに尋ねたところ、新聞を取ってくる、ペットにえさをあげる、洗濯物を取り込む、食器を洗う、片づけるなどがありました。さまざまな家庭電化製品ができて家事生活に余裕ができ、子どもたちに仕事をさせなくてもよい時代となっています。しかし、子どもたちも将来大人となり、それぞれに仕事をもつことになるでしょう。家族の一員として、家庭の仕事を分担し働くことは、子どもたちにとって大きな意味があります。

まず、働くことによって「責任感」を学びます。自分に与えられた仕事を自分の責任で行うことは、自立の第一歩とも言えます。また、「自分がしたんだ」という自分の存在感を得ることにもなります。さらに、「働く喜び」を学びます。自分の働きが正当に評価されることで、労働の意味を体を通して理解します。

窓拭き、玄関の掃除など、年末の大掃除や正月の準備などをきっかけに、子どもたちにもお手伝いを分担し、働く喜びを知った子どもに育てることを考えてみてはいかがでしょうか。

## 個人懇談について

2学期の個人懇談を12月10日（水）、11日（木）、12日（金）、15日（月）の4日間予定しております。懇談時間は、お一人10分となっています。短い時間で、ご質問等考えておいていただくと有意義な10分になるかと思います。どうぞよろしくお願いいたします。また、進行の都合上、予定時刻に多少のずれが生じることもあるかと思います。寒い中ご迷惑をおかけしますが、どうかご了承ください。

## お願い

来年度5年生の家庭科で、裁縫セットを使います。その見本を個人懇談の間、4年2組前の階段の踊り場に置いておきますので、ご覧ください。購入希望の方は、12月19日（金）までにお申し込みください。なお、裁縫セットを購入されない場合でも運針の練習用布は5年生の授業で使いますので、練習用布はご購入をお願いします。